## Lesson33

①命令形→表示不客気的命令

辞書形→命令形

I グループ V-辞書形語尾「う」段音 → 「え」段音 言 う → 言 え

行 く → 行 け

話 す → 話 せ

 $\dot{\underline{\mathbf{T}}} \quad \mathbf{0} \quad \rightarrow \quad \dot{\underline{\mathbf{T}}} \quad \mathbf{0}$ 

帰る → 帰れ

**II** グループ V-辞書形語尾「る」 → 「ろ」

見る → 見ろ

いる → いろ

食べる → 食べろ

寝る → 寝ろ

Ⅲグループ

する  $\rightarrow$  しろ 来(く)る  $\rightarrow$  来(こ)い

例)

- →早く書け。
- →本を読め。
- →早く起きろ。
- →これを食べろ
- →こっちへ来い。
- →早く掃除しろ。
- ②禁止形 → 【、Ⅱ、Ⅲ グループ 的動詞都用 辞書形 +「な」

触(さわ)る + な → 触るな

食べる → 食べるな

する → するな

x (く) る  $\rightarrow$  くるな

命令形用於強行要求対方做某種動作的時候。

禁止形用於命令対方不要做某種動作。

日語的命令形和禁止形是権威性的、带有非常強烈的感覚、因此一般只使用在口頭上、幾乎比較限於男性。

- ※在以下的情况命令形、禁止形单独使用或用於句尾
- ①地位高、年齢大的男性対地位低、年齢小的男性或是父親対孩子宣布事情、訓 斥等場合。

例)

- →明日までにレポートをまとめろ。
- →もっと勉強しろ。
- →早く寝ろ。
- →遅れるな。
- ②男性朋友同好。 這時、可在句尾加助詞「よ」来使用。

例)

- →明日うちへ来いよ。
- →あまり飲むなよ。
- ③在工場等工作場合、共同作業時的指示、以及緊急時没有時間考慮和対方説話的方式的時候、也由地位高、年齡大的男性来説。

例)

- →スイッチを切れ。
- →逃げろ。
- →物を落とすな。
- ④観看体育比賽時的声援。(女性也使用)

例)

- → 頑張れ。 走れ。 負けるな。
- ⑤交通標誌和標語等追求強烈効果、重視簡潔的時候。

例)

- → 止まれ。 入るな。
- ⑥固体訓練、学校或社団活動時的口令。

例)

- → 休め。 集まれ。 休むな。
- ※ 命令之形式除了命令形還有其他
- ① V (st) + st

例)

- →早く寝なさい。
- →早くしなさい。

例)

- →お入りなさい。
- →お食べなさい。
- →お座りなさい。

要注意、対必須恭敬的対象説話時、不能使用「命令」語気、以免失礼。

※ A は B という 意味 です。

用於対某個詞(A)進行定義的時候「 と 言う 」来自「 と 言います」例)

ありがとうは中国語で"謝謝"と言います。

→ありがとうは"謝謝"と言う意味です。

あの漢字はどういう意味ですか。

→「使うな」という意味です。

※ 「どういう」 「どんな」

同様的意思上使用。「どういう」多用於要求対某個内容作更詳細説明的時候。 例)

- →使用禁止はどういう意味ですか。
- →5月5日は休みですが、どういう日ですか。
- → I BMはどういう会社ですか。 コンピューターを作っている会社で、アメリカでいちばん大きいメーカー です。
- ※ V-普通形 + と 言っていました。

句 子

説話者向聴者伝達第3者的話時使用。

Aさん的話

→B さん 向 C さん 告知

例)

- ①火曜日大阪へ出張します。
- →Aさんは火曜日大阪へ出張すると言っていました。
- ②あしたそちらへ行きます。
- →Aさんはあしたここへ来ると言っていました。
- ③今度の日曜日一緒にゴルフに行きましょう。

- →Aさんは今度の日曜日に一緒にゴルフに行こうと言っていました。
- ※ 必ず、 きっと 、ぜひ
- ① 必ず 與 肯定形相呼応、表示某事必然成立。

例)

- →レポートはあした必ず出します。
- →工場に入る時は、必ずヘルメットをかぶってください。
- ② きっと 表達幾乎没錯的推測心情、後面常接「 ~ でしょう」「 ~ と 思います」、等推測的表達方式。

例)

- →あしたきっといい天気でしょう。
- →今日は日曜日ですから、きっと道が空いているでしょう。
- ③ ぜひ

例)

- →ぜひ京都へ行きたいです。
- →暇な時、ぜひ一度遊びに来てください。

表達強烈希望某事得以実現、実行的心情、後面多付有「~ たいです」和「 V - てください」等、希望、願意、請求的表達方式。